

1-2 観光動態

1) 旅行の概要

旅行日数

(全体)

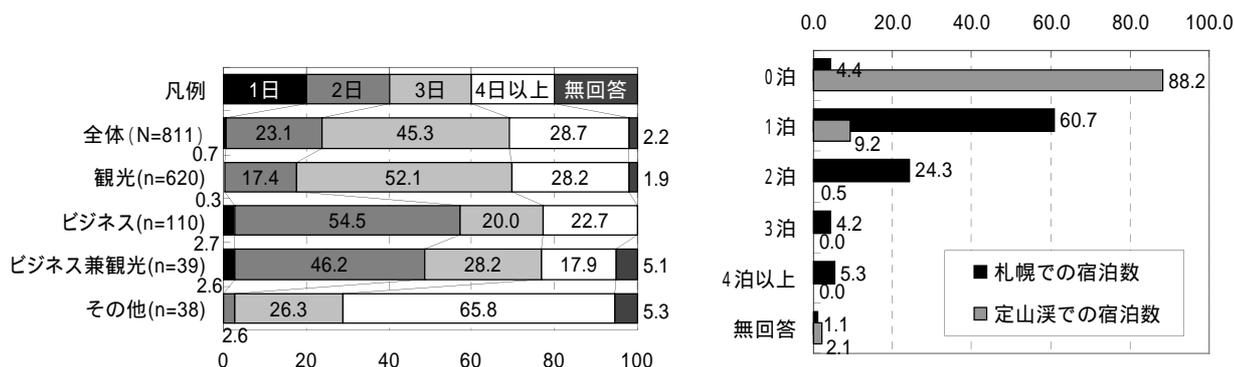
平均 3.5 日、札幌での宿泊は平均 1.7 泊

旅行日数の平均は 3.5 日、「3 日」と回答した人が最も多く 45.3%、次いで「4 日以上」28.7%、「2 日」23.1%であった。

札幌での宿泊数は平均 1.7 泊、「1 泊」が最も多く 60.7%であった。定山溪での宿泊数は平均 0.1 泊、「0 泊」が最も多く 88.2%であった。

旅行目的別に平均日数・宿泊数をみると、ビジネス及びその他の目的で訪れた人では、旅行日数・札幌での宿泊数が、平均値より高くなっている。

また、札幌・定山溪以外の宿泊先として最も多かったのは、「層雲峡」で 9.0%、次いで「阿寒(6.4%)」、「登別(5.5%)」などであった。



問2 旅行日数(×旅行目的) (N=811)

問2 札幌・定山溪での宿泊数 (N=811)

		調査数	旅行日数	札幌での宿泊数	うち、定山溪泊
全体		811	3.5	1.7	0.1
旅行目的	観光	620	3.2	1.4	0.1
	ビジネス	110	3.8	2.6	0.0
	ビジネス兼観光	39	3.2	1.5	0.1
	その他	38	6.3	3.7	0.0

問2 旅行日数・札幌・定山溪での平均宿泊数(×旅行目的)

(観光客)

60才以上を除くと、年齢が低いほど旅行日数は長い

性・年齢別にみると、旅行日数は60才以上では男女とも平均より長く、60才未満では年齢が低いほど長くなる傾向がみられる。札幌での宿泊数は、30才未満の男性で特に多く2.1泊となっている他は、大きな差はみられない。定山溪の平均宿泊数は、男性より女性でやや多くなっている。

	調査数	旅行日数	札幌での宿泊数	
				うち、定山溪泊
観光客全体	659	3.2	1.4	0.1
男性平均	269	3.2	1.5	0.1
男性 18～29才	17	↑ 3.5	2.1	0.0
30～39才	32	3.3	1.4	0.1
40～49才	33	3.4	1.7	0.1
50～59才	71	3.0	1.4	0.2
60才以上	116	3.3	1.4	0.1
女性平均	364	3.2	1.4	0.2
女性 18～29才	42	↑ 3.6	1.5	0.0
30～39才	48	3.2	1.6	0.1
40～49才	35	3.0	1.5	0.0
50～59才	111	3.1	1.4	0.2
60才以上	128	3.4	1.3	0.2

問2 旅行日数・札幌・定山溪での平均宿泊数(観光客)〔×性・年齢別〕

首都圏居住者のほうが旅行日数・札幌での宿泊数がともに長い

居住地別にみると、旅行日数に差は無いが札幌での宿泊数が少ないことから、大阪圏からの観光客は、首都圏に比べ他の市町村で宿泊した人が多いことがうかがえる。

旅行形態別にみると、旅行日数・札幌での宿泊数がともに多いのは、一人で訪れた人となっている（3.7日・2.4泊）。また、その他の人と訪れた人では、定山溪に宿泊した人の割合が0.2%と他に比べ若干高くなっている。

旅行会社の利用形態別にみると、旅行日数・札幌での宿泊数がともに多いのは、旅行会社を利用していない人であった（3.7日・2.0泊）。団体型パックの利用者では、札幌での宿泊数が他に比べ1.1日と少なく、他市町村での宿泊が多いことがうかがえる。

		調査数	旅行日数	札幌での宿泊数	
					うち、定山溪泊
観光客全体		659	3.2	1.4	0.1
居住地	首都圏	413	3.2	1.6	0.1
	大阪圏	246	3.3	1.2	0.1
旅行形態	家族で	113	2.9	1.4	0.1
	夫婦で	261	3.3	1.3	0.1
	友人と	149	3.3	1.4	0.1
	一人で	47	3.7	2.4	0.0
	仕事の関係者と	48	2.7	1.0	0.1
	その他	36	3.3	1.4	0.2
旅行会社の利用	利用した	528	3.1	1.3	0.1
	団体型パック	297	3.2	1.1	0.2
	フリー型パック	216	3.0	1.6	0.1
	利用していない	129	3.7	2.0	0.1

問2 旅行日数・札幌・定山溪での平均宿泊数(観光客)(×居住地別、旅行形態別、旅行会社の利用形態別)

同行者数

(全体)

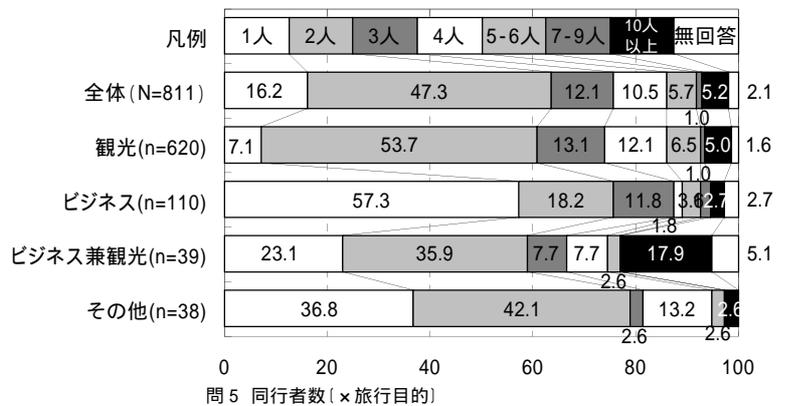
同行者数の平均は 3.7 人、1~2 人の少人数旅行が中心

同行者数の平均値は 3.7 人、全体での割合をみると「2 人」が最も多く 47.3%、次いで「1 人」16.2%となっており、1~2 人の少人数旅行が過半数を占めている。

旅行目的別にみると、ビジネス兼観光で訪れた人の同行者数平均が最も多く 6.5 人、これは「10 人以上」が 17.9%を占めていることから、団体旅行者が多いためと考えられる。ビジネスで訪れた人の同行者数平均は 2.5 人と最も少なく、6 割近くが「1 人」で訪れている。

	調査数	平均値
全体	794	3.7
観光	610	3.9
ビジネス	107	2.5
ビジネス兼観光	37	6.5
その他	38	2.7

問5 同行者数平均値(×旅行目的)

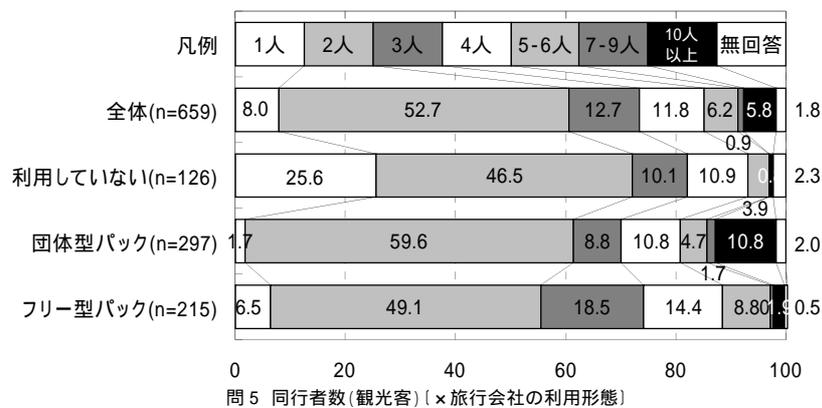


(観光客)

観光客の平均同行者数は、4.0人

全体では過半数が「2人」で訪れており、特に団体型パック利用者では、「2人」の割合が59.6%と他に比べ高い。また、旅行会社を利用していない人では、「1人」の割合が25.6%と他に比べ高くなっている。

平均同行者数は、全体で4.0人、団体型パック利用者では5.2人、フリー型パック利用者で3.2人、旅行会社を利用していない人で2.6人となっている。



		調査数	平均値
全体		647	4.0
旅行会社の利用	利用した	519	4.4
	団体型パック	291	5.2
	フリー型パック	215	3.2
	利用していない	126	2.6

問5 同行者数平均値(観光客) (×旅行形態)

旅行形態(同行者)

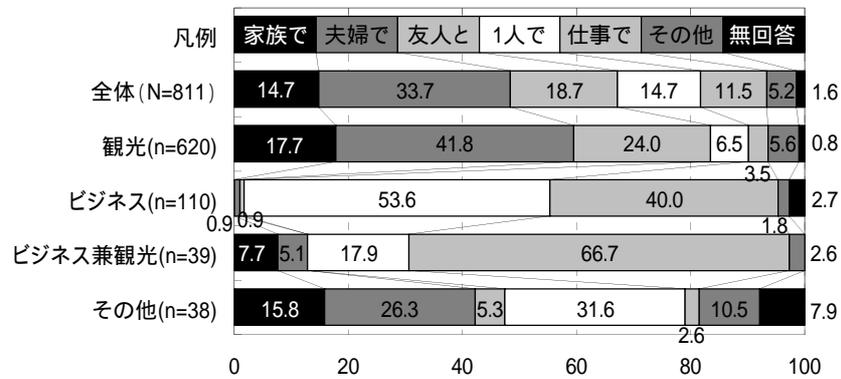
(全体)

観光目的では夫婦・友人との来訪が多い

同行者の内訳をみると、全体では「夫婦で」が最も多く 33.7%、次いで「友人と」18.7%、「家族で」・「仕事上の関係者と(仕事で)」各 14.7%となっている。

旅行目的別にみると、観光で訪れる人は「夫婦で」「友人と」が多く、それぞれ 41.8%、24.0%を占めており、家族で訪れる人も 17.7%であった。ビジネスで訪れる人は、大半が「1人」か「仕事上の関係者と」訪れている。ビジネス兼観光で訪れる人は、「仕事上の関係者と」が7割近くを占めている。

「その他」としては、「兄弟・姉妹」「社員旅行」などがあつた。



問6 同行者属性(×旅行目的)

(観光客)

「夫婦で」「友人と」が多い

同行者の内訳をみると、全体では「夫婦で」が最も多く 39.6%、次いで「友人と」22.6%、「家族で」17.1%となっている。

性別にみると、女性では「友人と」訪れた人の割合が、男性では「夫婦で」「一人で」訪れている人の割合が、それぞれ平均値より 5%以上高くなっている。

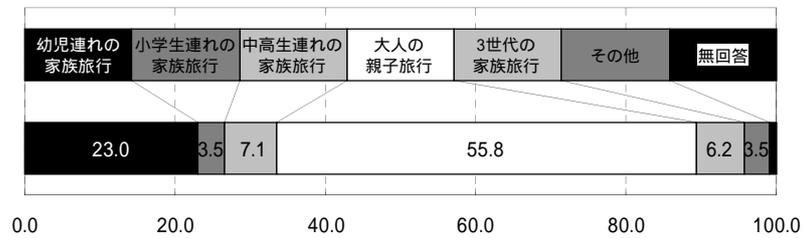
性・年代別にみると、「夫婦で」訪れた人の割合は、男女とも年代が高いほど高くなる傾向がみられ、特に 60 才以上の男性では 7 割近くが「夫婦で」と回答している。

居住地別にみると、首都圏居住者では「一人で」訪れた人の割合が、大阪圏居住者では「友人と」訪れた人の割合が高く、居住地間で 5%以上の差がある。

	調査数	家族で	夫婦で	友人と	一人で	仕事で	その他	無回答
全 体	659	17.1	39.6	22.6	7.1	7.3	5.5	0.8
男性平均	269	12.3	49.1	12.3	12.3	11.2	2.6	0.4
男性 18～29才	17	29.4	17.6	5.9	47.1	0.0	0.0	0.0
30～39才	32	15.6	31.3	12.5	6.3	31.3	3.1	0.0
40～49才	33	6.1	27.3	12.1	27.3	24.2	0.0	3.0
50～59才	71	19.7	40.8	16.9	5.6	12.7	4.2	0.0
60才以上	116	6.0	69.8	10.3	8.6	2.6	2.6	0.0
女性平均	364	20.6	31.9	30.8	3.3	4.7	7.7	1.1
女性 18～29才	42	33.3	9.5	45.2	0.0	7.1	4.8	0.0
30～39才	48	50.0	16.7	22.9	4.2	4.2	2.1	0.0
40～49才	35	31.4	34.3	20.0	2.9	11.4	0.0	0.0
50～59才	111	16.2	34.2	29.7	5.4	5.4	8.1	0.9
60才以上	128	6.3	42.2	32.8	2.3	1.6	12.5	2.3
居住地 首都圏	413	18.9	37.8	19.6	9.7	8.5	5.1	0.5
大阪圏	246	14.2	42.7	27.6	2.8	5.3	6.1	1.2

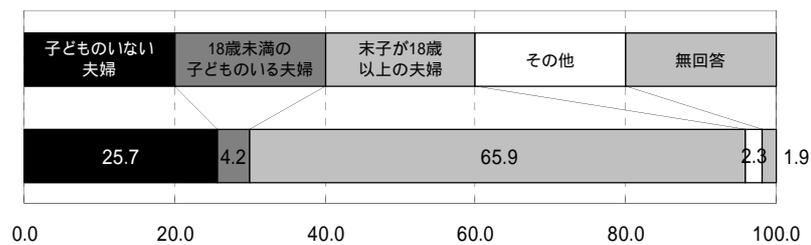
問6 同行者属性(観光客)(×性・年代別、居住地別)

家族で訪れた人のうち、過半数を占める 55.8%が「大人の親子旅行」となっており、次いで「幼児連れの家族旅行」が 23.0%となっている。



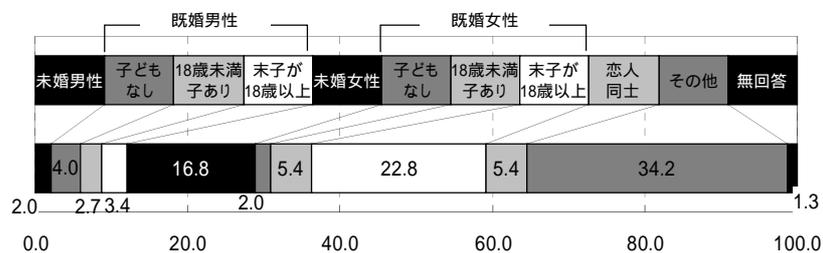
問 6 家族で訪れた人 (N=113)

夫婦で訪れた人では、「末子が 18 才以上の夫婦」が 65.9%を占めており、次いで「子どもいない夫婦」が 25.7%となっている。



問 6 夫婦で訪れた人 (N=261)

友人と訪れた人では、その他を除くと「末子が 18 歳以上の既婚女性」が最も多く 22.8%、次いで「未婚女性 (16.8%)」となっている。



問 6 友人と訪れた人 (N=149)

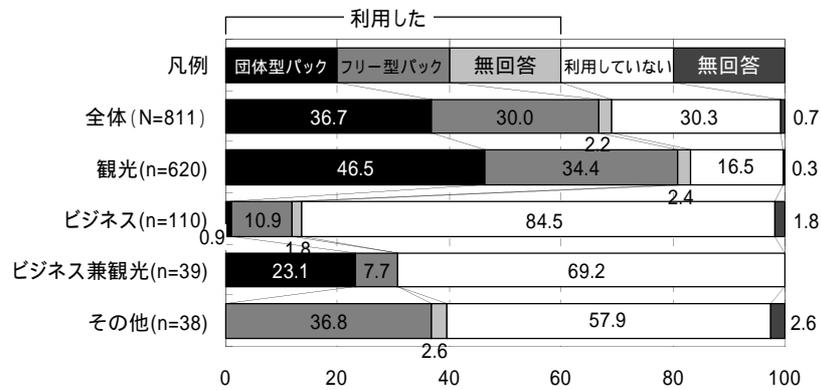
2) 旅行会社の利用状況

(全体)

観光目的では団体型パック利用者が多い

旅行会社のパックを利用した人は 68.9%、そのうち団体型パックを利用した人は全体のうち 36.7%、フリー型パックを利用した人は 30.0%であった。

旅行目的別にみると、観光で訪れた人では旅行会社のパックを利用した割合が 8 割を超しており、他の旅行目的に比べ団体型パックの利用が多くなっている。ビジネスで訪れた人は、旅行会社のパックを利用していない人の割合が約 8 割を占めているが、ビジネス兼観光では利用した人の割合が約 3 割であり、団体型パックが多くなっている。



問7 旅行会社の利用(×旅行目的)

(観光客)

60才以上の女性では団体型パックの利用が多い

全体では80.1%と8割の人が旅行会社を利用しており、団体型パックとフリー型パックの割合はおおよそ6:4で団体型パックの利用割合が高くなっている。

性・年代別にみると、40才代の男女と30才未満の男性では「利用していない」の割合が全体平均値より10%以上高く、特に30才未満男性では76.5%と高くなっている。また、30・40才代の女性では「フリー型パック」利用者の割合が全体平均値より10%以上高いが、60才以上の女性では「団体型パック」利用者が全体平均値より20%以上高い。

	調査数	利用して いない	利用した	団体型	フリー型	無回答	無回答
				パック	パック		
全 体	659	19.6	80.1	45.1	32.8	2.3	0.3
男性平均	269	24.5	75.1	36.4	36.4	2.2	0.4
男性 18～29才	17	76.5	23.5	0.0	23.5	0.0	0.0
30～39才	32	28.1	71.9	34.4	34.4	3.1	0.0
40～49才	33	33.3	66.7	24.2	39.4	3.0	0.0
50～59才	71	25.4	73.2	32.4	39.4	1.4	1.4
60才以上	116	12.9	87.1	48.3	36.2	2.6	0.0
女性平均	364	15.9	84.1	50.5	31.3	2.2	0.0
女性 18～29才	42	26.2	73.8	40.5	33.3	0.0	0.0
30～39才	48	22.9	77.1	25.0	47.9	4.2	0.0
40～49才	35	31.4	68.6	17.1	48.6	2.9	0.0
50～59才	111	13.5	86.5	51.4	33.3	1.8	0.0
60才以上	128	7.8	92.2	71.9	18.0	2.3	0.0

問7 旅行会社の利用(観光客)(×性・年代別)

家族旅行・一人旅ではフリー型パックの利用割合が高い

旅行形態(同行者)別にみると、一人で訪れた人では4割未満となっている他は、いずれも5割以上の方が旅行会社を利用しており、特に友人・その他・夫婦で訪れた人では、9割近くが旅行会社を利用している。

旅行パックの内訳をみると、家族及び一人で訪れた人ではフリー型パックのほうが、それ以外の同行者と訪れた人では団体型パックのほうが、利用割合が高くなっている。

首都圏では「フリー型パック」、大阪圏では「団体型パック」の利用が多い

居住地別にみると、首都圏居住者では「利用していない」人の割合が高くなっている。また、首都圏居住者では「フリー型パック」を利用した人の割合が、大阪圏居住者では「団体型パック」を利用した人の割合が高く、居住地間で20%以上の差がみられた。

		調査数	利用して いない	利用した	利用した			無回答
					団体型 パック	フリー型 パック	無回答	
全 体		659	19.6	80.1	45.1	32.8	2.3	0.3
旅行形態	家族で	113	25.7	74.3	32.7	38.1	3.5	4.8
	夫婦で	261	13.0	87.0	52.9	32.6	1.5	1.8
	友人と	149	8.7	90.6	50.3	38.9	1.3	1.5
	一人で	47	61.7	38.3	8.5	27.7	2.1	5.6
	仕事上の関係者と	48	41.7	58.3	35.4	20.8	2.1	3.6
	その他	36	8.3	88.9	61.1	19.4	8.3	9.4
居住地	首都圏	413	26.6	73.1	29.3	41.6	2.2	3.0
	大阪圏	246	7.7	91.9	71.5	17.9	2.4	2.7

問7 旅行会社の利用(観光客)〔×旅行形態、居住地〕

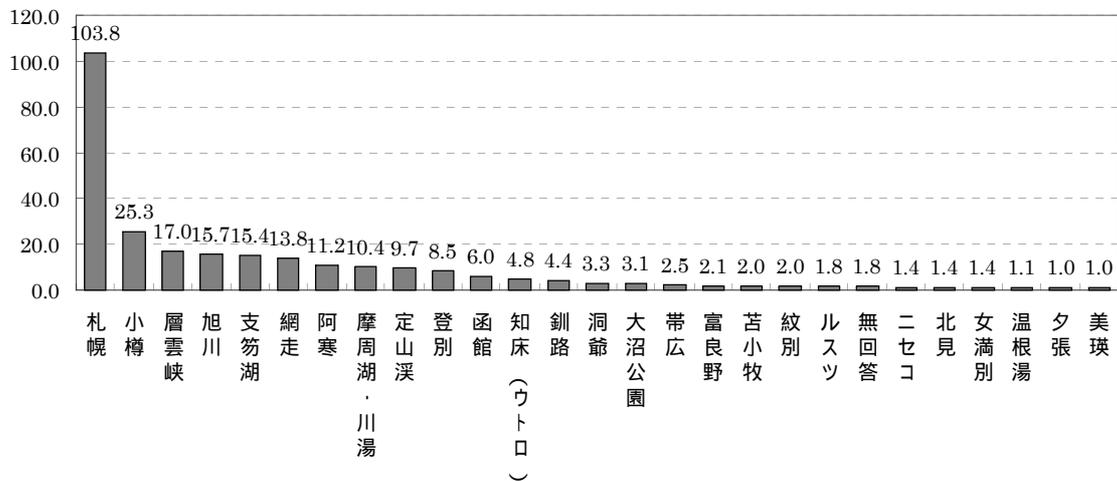
3) 旅行中の訪問地域

(全体)

平均訪問地域は 2.9 地域

無回答を除く人の回答数の平均値は、2.9 地域であった。

「札幌」を訪れた人は全体の 103.8%、次いで「小樽 (25.3%)」、「層雲峡 (17.0%)」、「旭川 (15.7%)」、「支笏湖 (15.4%)」の順となっている。



問3 訪問地域(回答率 1.0%以上のもの)(N=811) 2回以上の訪問もカウントしているため札幌は 100%を超えている

訪問者割合(%)	地名
0.5 以上	大雪、積丹、日高、赤井川、白老、稚内、サロマ湖、十勝川温泉
0.2 以上 ~ 0.5 未満	伊達、トマム、石狩、留萌、根室、室蘭、中標津、砂川、硫黄山、小清水町、岩内
0 以上 0.2 未満	えりも、焼尻、礼文、江別、岩見沢、遠軽、石北峠、斜里、屈斜路湖
0 (選択肢としてあげたが回答者がいなかったもの)	天売、焼尻

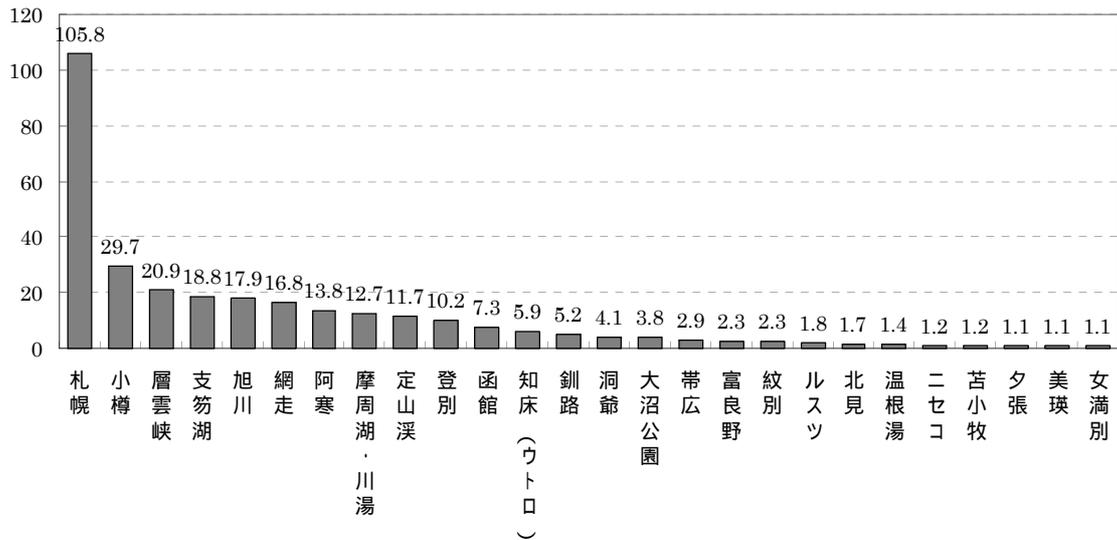
問3 訪問地域(回答率 1.0%未満のもの)(N=811)

(観光客)

平均訪問地域は 3.1 地域

無回答を除く人の回答数の平均値は、3.1 地域となっており、全体の 2.9 地域(前頁参照)に比べ若干多くなっている。

「札幌」を訪れた人は全体の 105.8%、次いで「小樽(29.7%)」、「層雲峡(20.9%)」、「支笏湖(18.8%)」、「旭川(17.9%)」、「網走(16.8%)」、「阿寒(13.8%)」、「摩周湖・川湯(12.7%)」、「定山溪(11.7%)」、「登別(10.2%)」、「函館(7.3%)」、「知床(5.9%)」、「釧路(5.2%)」、「洞爺(4.1%)」、「大沼公園(3.8%)」、「帯広(2.9%)」、「富良野(2.3%)」、「紋別(2.3%)」、「ルスツ(1.8%)」、「北見(1.7%)」、「温根湯(1.4%)」、「ニセコ(1.2%)」、「苫小牧(1.2%)」、「夕張(1.1%)」、「美瑛(1.1%)」、「女満別(1.1%)」の順となっている。



問3 訪問地域(回答率 1.0%以上のもの)(観光客、N=659) 2回以上の訪問もカウントしているため札幌は 100%を超えている

訪問者割合(%)	地名
0.5 以上	積丹、大雪、赤井川、日高、白老、稚内、サロマ湖、十勝川温泉、伊達、トマム
0.2 以上～0.5 未満	室蘭、中標津、硫黄山、小清水町、えりも、留萌、焼尻、礼文、砂川、石北峠、岩内、斜里、屈斜路湖
0 (選択肢としてあげたが回答者がいなかったもの)	天売、利尻、根室

問3 訪問地域(回答率 1.0%未満のもの)(観光客、N=659)

道内各地を周るのは団体型パック旅行者が多い

旅行会社の利用形態別にみると、訪問地数の平均値は 3.1 地域、団体型パック利用者でも多く 4.5 地域、フリー型パック利用者で最も少なく 1.9 地域であった。

団体型パック旅行者では、支笏湖のほか、道北（層雲峡・旭川）道東（網走・阿寒・摩周湖・川湯）など、遠方まで足を延ばす人の割合が全体に比べ 10%以上高くなっている。

逆に、フリー型パック利用者では札幌・小樽以外の地域を訪れた人は 1 割未満と少ない。また、旅行会社を利用していない人でも、札幌・小樽以外では「旭川」が 10.1%のほかは、いずれも 1 割未満となっている。

	調査数	訪問地数	札幌	小樽	層雲峡	支笏湖	旭川	網走	阿寒	摩周湖・川湯	定山溪	登別	函館	知床（ウトロ）	釧路
全体	659	3.1	105.8	29.7	20.9	18.8	17.9	16.8	13.8	12.7	11.7	10.2	7.3	5.9	5.2
利用した	528	3.4	104.0	30.5	25.6	22.3	19.9	20.1	16.9	15.5	12.3	11.0	7.8	7.0	5.9
団体型パック	297	4.5	102.0	32.0	44.1	32.7	30.3	34.7	28.6	27.3	15.8	13.8	11.4	11.4	10.4
フリー型パック	216	1.9	106.9	28.2	1.4	7.4	5.6	0.9	1.9	0.5	6.9	7.4	2.8	0.9	0.0
利用していない	129	2.2	113.2	27.1	2.3	3.9	10.1	3.1	0.8	1.6	8.5	7.0	5.4	1.6	2.3

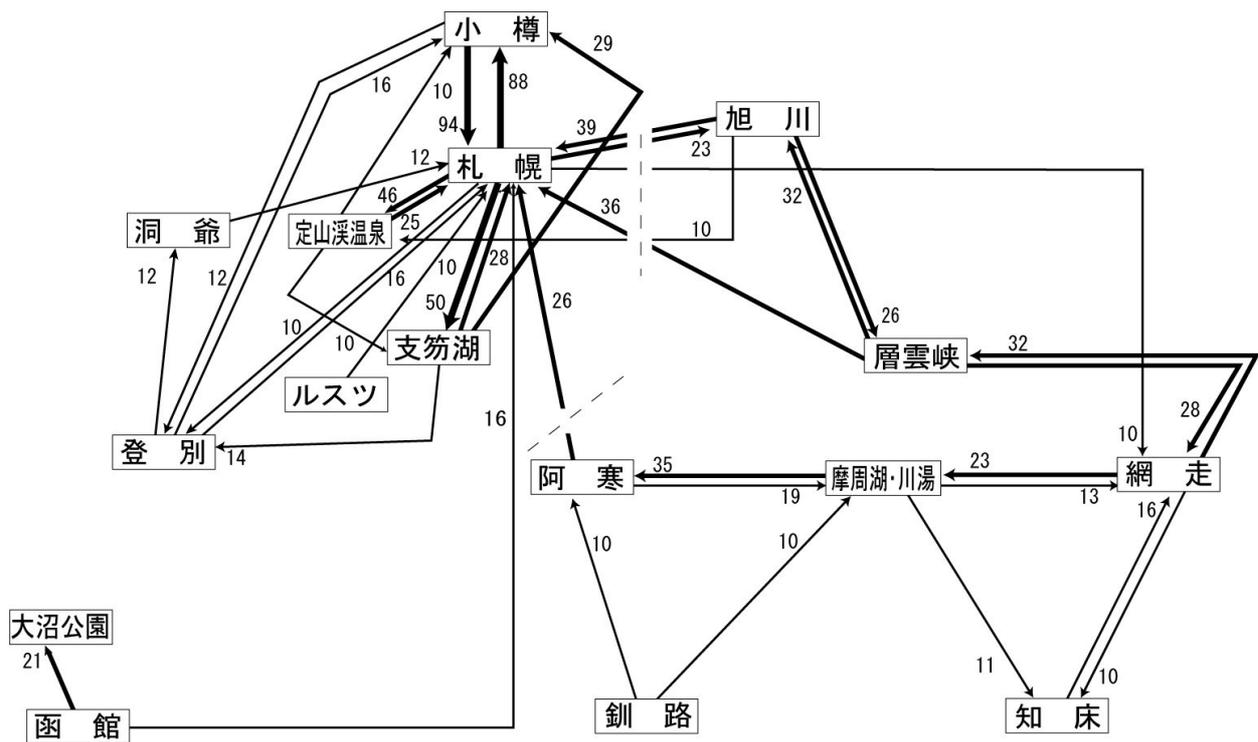
	洞爺	大沼公園	帯広	富良野	紋別	ルスツ	北見	温根湯	ニセコ	苫小牧	夕張	美瑛	女満別	洞爺	大沼公園
全体	4.1	3.8	2.9	2.3	2.3	1.8	1.7	1.4	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	4.1	3.8
利用した	4.5	4.5	2.8	2.3	2.7	1.9	2.1	1.7	0.8	0.9	1.3	0.9	1.1	4.5	4.5
団体型パック	5.1	7.7	5.1	1.7	4.7	1.3	3.7	3.0	0.7	1.7	2.0	0.7	2.0	5.1	7.7
フリー型パック	4.2	0.0	0.0	3.2	0.0	2.8	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	1.4	0.0	4.2	0.0
利用していない	2.3	0.8	3.1	2.3	0.8	1.6	0.0	0.0	3.1	2.3	0.0	1.6	0.8	2.3	0.8

問3 訪問地域(回答率 1.0%以上のもの)(観光客)〔×旅行会社の利用形態〕

札幌～小樽を中心として、道東まで足を延ばす人も多い

「札幌 小樽」、「小樽 札幌」のルートを取った人がそれぞれ 88 人、94 人と特出して多くなっている。次いで「札幌 支笏湖 (50 人)」、「札幌 定山溪温泉 (46 人)」、「旭川 札幌 (39 人)」などの順となっている。

また、「旭川」「層雲峡」を経由するなどして「網走」「摩周湖・川湯」「阿寒」まで足を延ばす人も多くみられる。



問3 訪問地域 ルートマップ(観光客、N=659)

数字は、矢印元から矢印先へ行った総人数
 ルート選択者が 10 人未満のものは除く
 矢印の長さは、都市間距離に比例する
 (都市間距離の算定については、独立行政法人
 北海道開発土木研究所の管理する HP「北の
 道ナビ」を利用)

4) 利用交通機関

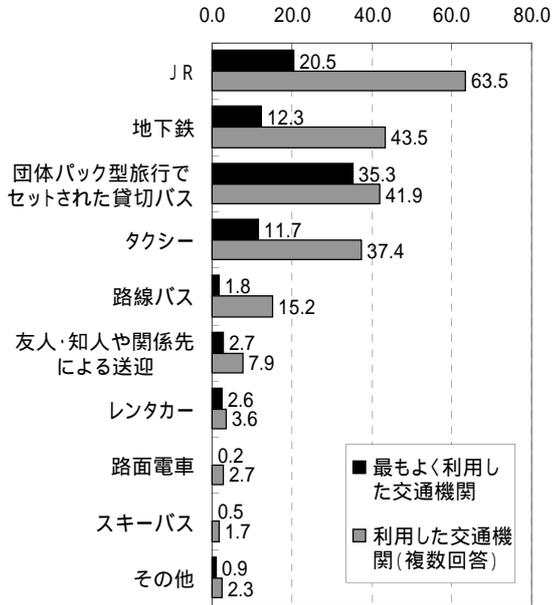
(全体)

JR、地下鉄、貸切バスの利用が多い

「JR」は過半数が利用しており、「地下鉄」、「団体パック型旅行でセットされた貸切バス」、「タクシー」も3割以上の人が利用している。

最もよく利用した交通機関としては、「団体パック型旅行でセットされた貸切バス(35.3%)」に次いで「JR(20.5%)」、「地下鉄(12.3%)」、「タクシー(11.7%)」となっている。

「その他」としては、「飛行機」、「ホテルの送迎バス」があげられた。



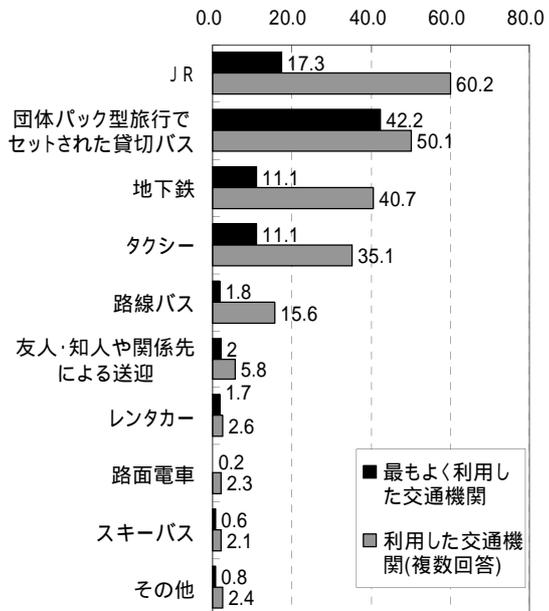
問4 利用交通機関(N=811)

(観光客)

JR、貸切バスの利用が多い

観光客が利用した交通機関は、「JR」の利用が最も高く60.2%、「団体パック型旅行でセットされた貸切バス(50.1%)」、「地下鉄(40.7%)」、「タクシー(35.1%)」も、3割以上の人が利用している。

最もよく利用した交通機関としては、「団体パック型旅行にセットされた貸切バス(42.2%)」に次いで、「JR(17.3%)」、「地下鉄(11.1%)」、「レンタカー(11.1%)」があげられている。



問4 利用交通機関(観光客、N=659)

団体旅行者は「セットされた貸切バス」での移動が中心

旅行会社の利用別にみると、団体型パック利用者では 9 割以上が「セットされた貸切バス」で移動しており、他の交通機関の利用はいずれも全体平均に比べ低くなっている。一方、フリー型パック利用者及び旅行会社を利用していない人では、「タクシー」の利用割合が高いほか、「JR」「地下鉄」「路線バス」といった公共交通機関の利用割合も全体平均に比べ高くなっており、「JR」は 8 割以上、「地下鉄」は 6 割以上の人利用している。

一人で訪問した人は公共交通機関の利用率が高い

旅行形態(同行者)別にみると、友人と訪れた人では、「貸切バス」「タクシー」のほか、「路線バス」「JR」「地下鉄」の利用率も高く、多くの交通機関を利用しているといえる。また、一人で訪れた人は、「JR」「地下鉄」といった公共交通機関を利用している割合がいずれも全体に比べ 10%以上高くなっている。仕事上の関係者と訪れた人では、「タクシー」の利用割合が、全体に比べ 20%以上も高くなっている。

	調査数	貸切バス	団体パック型旅行でセットされた	スキーバス	タクシー	レンタカー(パッケージに組み込まれたものを含む)	友人・知人や関係先による送迎	路線バス	JR	地下鉄	路面電車	その他
全体	659	50.1	2.1	35.1	2.6	5.8	15.6	60.2	40.7	2.3	2.4	
旅行会社の利用	利用した	528	61.7	2.5	32.0	1.7	2.1	13.1	55.1	35.6	1.9	2.3
	団体型パック	297	96.3	0.0	13.8	0.3	1.0	3.4	33.3	18.2	1.0	1.3
	フリー型パック	216	15.7	6.0	54.6	3.2	3.7	25.0	83.8	60.2	3.2	3.7
	利用していない	129	2.3	0.8	47.3	6.2	20.9	26.4	81.4	62.0	3.9	3.1
旅行形態	家族で	113	36.3	1.8	43.4	2.7	7.1	19.5	71.7	40.7	3.5	2.7
	夫婦で	261	57.1	0.0	27.2	3.4	4.2	11.9	58.6	41.8	2.3	2.7
	友人と	149	86.0	9.0	54.0	1.0	8.0	27.0	80.0	54.0	3.0	1.0
	一人で	47	12.8	2.1	34.0	4.3	6.4	23.4	83.0	74.5	4.3	2.1
	仕事上の関係者と	48	41.7	4.2	62.5	4.2	10.4	16.7	60.4	29.2	0.0	2.1
	その他	36	72.2	0.0	27.8	0.0	5.6	11.1	38.9	25.0	0.0	5.6

問4 利用交通機関(観光客)〔×旅行会社の利用、旅行形態〕

レンタカーの利用は30代男性が多い

性・年齢別にみると、「タクシー」の利用は男性では40・50才代、女性では40才代で多く、レンタカーの利用は30代の男性で特に多くなっている

また、女性では、年齢が低いほど「路線バス」「路面電車」の利用割合が高くなる傾向がみられた。

	調査数	団体バック型旅行でセツトされた貸切バス	スキーバス	タクシー	レンタカー（パッケージに組み込まれたものを含む）	送迎 友人・知人や関係先による	路線バス	JR	地下鉄	路面電車	その他
全体	659	50.1	2.1	35.1	2.6	5.8	15.6	60.2	40.7	2.3	2.4
男性平均	270	41.5	1.1	38.5	4.4	6.7	16.3	66.3	46.3	1.1	2.6
男性 18～29才	17	1.0	0.0	7.0	1.0	5.0	6.0	13.0	12.0	2.0	0.0
30～39才	32	37.5	3.1	43.8	25.0	3.1	15.6	62.5	40.6	0.0	0.0
40～49才	33	27.3	0.0	60.6	3.0	6.1	15.2	78.8	45.5	0.0	3.0
50～59才	71	36.6	2.8	45.1	1.4	5.6	15.5	66.2	50.7	1.4	2.8
60才以上	116	55.2	0.0	25.9	0.9	5.2	14.7	62.1	41.4	0.0	3.4
女性平均	365	55.6	3.0	33.4	1.1	4.7	15.9	56.4	37.0	2.7	2.2
女性 18～29才	42	54.8	4.8	38.1	0.0	7.1	31.0	69.0	33.3	7.1	0.0
30～39才	48	27.1	2.1	41.7	4.2	2.1	22.9	79.2	43.8	4.2	4.2
40～49才	35	28.6	8.6	57.1	5.7	5.7	11.4	74.3	60.0	2.9	0.0
50～59才	111	55.0	3.6	39.6	0.0	5.4	18.9	58.6	40.5	0.9	0.9
60才以上	128	74.2	0.8	17.2	0.0	3.9	7.0	37.5	26.6	2.3	3.9

問4 利用交通機関(観光客)〔×性・年齢別〕

5) 旅行費用

(全体)

平均合計金額は 11.4 万円、現地での総額は 4.4 万円

旅行会社を利用した人は、パック旅行代として平均約 7.1 万円を、また旅行会社を利用しなかった人は、往復旅費平均約 5.0 万円と宿泊代平均約 2.5 万円を支払っている。

現地での消費項目としては、おみやげ代が最も高く平均約 2.0 万円、次いで飲食費平均約 1.5 万円となっている。現地での交通費は平均 0.5 万円、娯楽費は 0.3 万円に留まっている。

旅費の総額は平均で 11.4 万円であり、「10～12 万円未満」が最も多かった。

		5千円 未満	5千～ 1万円 未満	1～ 2万円 未満	2～ 3万円 未満	3～ 4万円 未満	4～ 5万円 未満	5万円 以上	無回答	平均 金額
旅行会社利用 (n=559)	パック旅行代	0.0	0.2	0.2	1.1	7.3	8.6	75.1	7.5	71,191
旅行会社未利用 (n=246)	往復旅費	0.4	0.4	1.2	8.1	8.1	17.5	41.9	22.4	50,105
	宿泊代	0.8	13.8	25.2	7.3	7.3	2.8	9.3	33.3	25,439
全員 (n=811)	現地での交通費	43.4	14.4	10.5	2.6	0.5	0.1	1.0	27.5	5,401
	飲食費	10.2	14.7	24.7	13.1	5.3	1.5	3.0	27.6	14,917
	娯楽費	57.7	3.5	7.6	1.6	0.6	0.4	1.0	27.6	3,329
	おみやげ代	10.1	11.5	17.5	14.4	8.5	2.6	7.8	27.6	20,061
	現地での総額	0.9	3.1	10.1	12.9	12.0	9.7	24.4	26.9	44,007

		4万円 未満	4万～ 6万円 未満	6～ 8万円 未満	8～ 10万円 未満	10～12 万円未 満	12～15 万円未 満	15万円 以上	無回答	平均 金額
合計額(n=811)		0.1	2.7	11.1	13.3	15.7	11.6	12.1	33.4	114,428

問 8 旅行費用

(観光客)

平均合計金額は 11.5 万円、現地での平均総額は 4.4 万円

旅行会社を利用した人は、パック旅行代として平均約 7.1 万円を、また旅行会社を利用しなかった人は、往復旅費平均約 4.7 万円と宿泊代平均約 2.8 万円を支払っている。

現地での消費項目としては、おみやげ代が最も高く平均約 2.2 万円、次いで飲食費約 1.4 万円となっている。現地での交通費は平均約 0.5 万円、娯楽費は約 0.3 万円に留まっている。現地での総額平均値は約 4.4 万円、「5 万円以上」が最も多くなっている。

旅費の総額は平均で約 11.5 万円であり、「10～12 万円」が最も多かった。

		5千円未満	5千～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5万円以上	無回答	平均金額
旅行会社利用 (n=528)	パック旅行代	0.0	0.2	0.2	1.1	6.4	8.1	76.7	7.2	71,235
旅行会社 未利用(n=129)	往復旅費	0.8	0.8	2.3	9.3	8.5	17.1	34.1	27.1	47,362
	宿泊代	0.8	5.4	27.1	7.0	9.3	3.1	11.6	35.7	28,036
全員 (n=659)	現地での交通費	45.2	14.3	10.2	2.6	0.5	0.0	0.5	26.9	4,693
	飲食費	10.0	15.3	25.6	12.7	5.9	1.2	2.1	27.0	14,353
	娯楽費	59.0	3.8	7.6	1.8	0.3	0.2	0.3	27.0	2,626
	おみやげ代	6.5	9.4	18.7	16.5	9.7	3.2	9.0	27.0	22,480
	現地での総額	0.3	2.7	9.0	13.2	12.9	10.8	24.9	26.3	44,189

	4万円未満	4万～6万円未満	6～8万円未満	8～10万円未満	10～12万円未満	12～15万円未満	15万円以上	無回答	平均金額
合計額(n=659)	0.2	2.4	10.5	13.7	17.1	12.3	12.7	31.1	115,040

問8 旅行費用(観光客)

男性では女性に比べ消費金額が大きい

性別にみると、「おみやげ代」を除く全ての項目において、男性の平均値が女性の平均値を上回っており、「合計金額」では約 0.6 万円、「現地の総額」では約 0.5 万円、「交通費」では 0.1 万円、「飲食費」では 0.4 万円、「娯楽費」では約 0.3 万円の差がみられる。

合計金額は、30・40 才代男性で、全体平均に比べ 1.0 万円以上高くなっている。現地での総額は、30・40 才代の男女で特に高くなっており、30 代の男性では全体平均に比べ約 0.5 万円、40 代の男性、30・40 代の女性では約 1.0 万円高くなっている。また、現地での消費額の内訳をみると、「飲食費」は男性の 40 才代で全体平均値より約 1.0 万円高くなっている。「娯楽費」についてみると 30 才未満の男性で約 1.0 万円、40 才代の男性で全体平均値より 0.5 万円以上高くなっている。

	調査数	合計金額	現地での総額				
			交通費	飲食費	娯楽費	おみやげ代	
全 体	659	115,040	44,189	4,693	14,353	2,626	22,480
男性平均	269	118,424	46,990	5,137	16,426	4,426	21,000
男性 18～29才	17	117,125	37,417	4,833	9,833	13,583	9,167
30～39才	32	125,778	49,524	5,810	17,524	5,333	20,857
40～49才	33	128,294	56,647	4,941	24,765	8,647	18,294
50～59才	71	104,220	44,077	6,519	14,558	4,712	18,288
60才以上	116	123,044	47,505	4,305	16,547	2,158	24,495
女性平均	364	112,624	42,347	4,396	12,871	1,386	23,545
女性 18～29才	42	95,958	37,154	5,480	12,200	3,280	16,080
30～39才	48	120,346	52,000	7,000	19,185	2,185	23,630
40～49才	35	119,440	53,310	6,207	15,793	3,000	28,310
50～59才	111	105,899	40,012	4,953	12,235	1,000	21,776
60才以上	128	118,458	39,921	2,378	10,990	541	25,551

問8 旅行費用(観光客)(×性・年代別)

旅行会社の利用有無により、現地での消費項目に差

旅行会社の利用形態別にみると、「合計金額」に大きな差はみられない。

「現地の総額」では、フリー型パック利用者で、全体に比べ 0.8 万円程度高くなっている。費目ごとに全体平均値と比べると、旅行会社を利用していない人では「交通費」で、フリー型パックを利用した人では「飲食費」で、全体平均より 0.3 万円以上高くなっている。また、旅行会社を利用していない人では、「おみやげ代」の支出が全体平均に比べ約 0.8 万円少なくなっている。

	調査数	合計金額	現地での総額				
			交通費	飲食費	娯楽費	おみやげ代	
全 体	659	115,040	44,189	4,693	14,353	2,626	22,480
利用した	528	115,168	44,827	3,887	14,296	2,211	24,398
団体型パック	297	118,184	38,976	1,237	10,710	1,459	25,478
フリー型パック	216	111,523	51,774	6,667	18,591	3,170	23,267
利用していない	129	114,309	41,457	8,109	14,598	4,380	14,370

問 8 旅行費用(観光客)(×旅行形態別)

大阪圏では首都圏より現地での総額が低い

大阪圏では、首都圏より現地での総額で約 0.3 万円低くなっている。現地での費目ごとにみると、「おみやげ代」以外では、いずれも首都圏のほうが消費金額が若干高くなっている。

	調査数	合計金額	現地での総額				
			交通費	飲食費	娯楽費	おみやげ代	
全 体	659	115,040	44,189	4,693	14,353	2,626	22,480
居住地 首都圏	413	111,084	45,453	5,718	15,317	3,382	21,041
大阪圏	246	121,006	42,221	3,090	12,851	1,447	24,723

問 8 旅行費用(観光客)(×居住地別)